



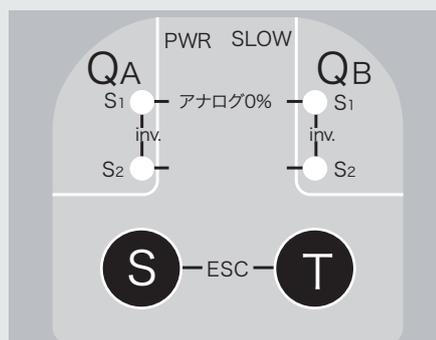
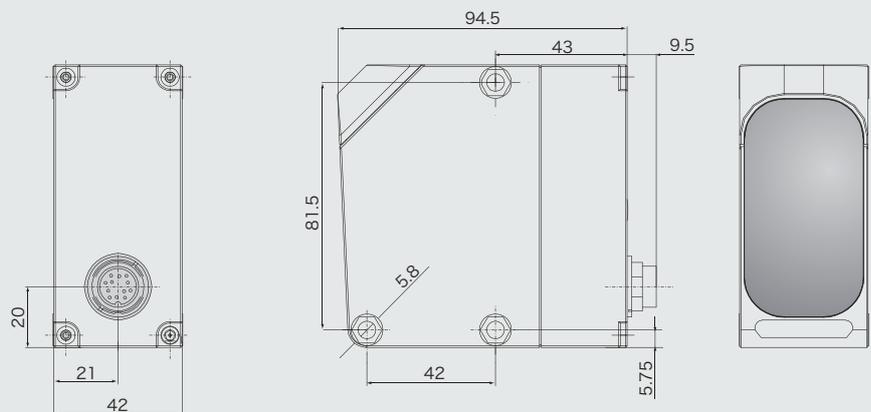
特徴

- リフレクタ使用時測定範囲最大250m
- 高速応答性
- 高いコストパフォーマンス
- タッチキーで素早くセンサを設定

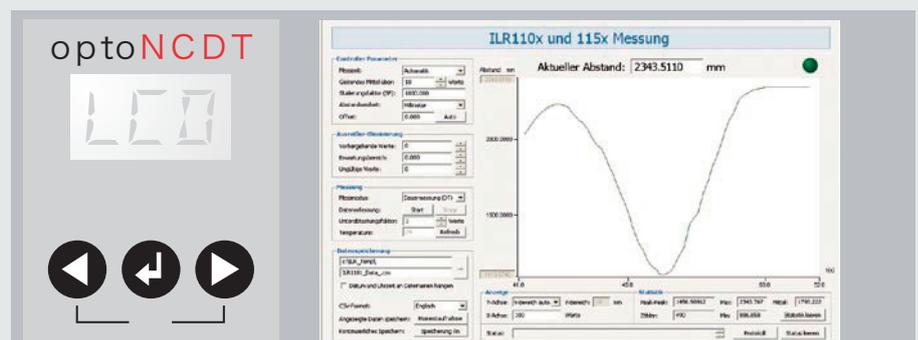
optoNCDT 1021/1101/1151シリーズは、被測定対象物に対して最大距離250mまでの非接触測定が可能です。測定には専用のリフレクタが必要で、センサはこのリフレクタの反射特性に対応している必要があります。リフレクタを使用することにより、最大250mの距離を高精度で簡単に測定できます。

正確な照準

被測定対象物にセンサの照準を正確に合わせるため、照準レーザーをオンにできます。測定距離が大きい場合、アクセサリの光学照準器を用いて照準レーザーを調整します。センサを設置するために取り付けブラケットと微調整器が付属しています、被測定対象物に対して簡単かつ正確にセンサの照準を合わせることができます。



ILR1021:タッチキーによる制御出力設定



ILR1100 / ILR1151:ソフトウェアによる各種設定

型式	ILR1021-30	ILR1101-50	ILR1151-250
測定範囲	0.2~30m	0.5~50m	0.5~250m
直線性	±60mm	±5mm ¹⁾	±3mm ¹⁾
分解能	1~5mm	0.1 or 0.125mm	
再現性	±5 / 10mm ²⁾	±4mm	±2mm
応答時間	65 / 30ms ²⁾	12ms	
レーザークラス	測定用レーザー	赤外905nm、クラス1	赤外900nm、クラス1
	照準用レーザー	赤色650nm、クラス2	
使用温度範囲	-10°~+50° C (連続動作時-20°~+50° C)		
保存温度範囲	-30°~+75° C		
制御出力	QA / QB (最大100 mA)		
コンパレータレベル	フリー設定(ティーチイン)	調整可能(1mm刻み)	
応差距離	30mm	最小20mm(調整可能)	最小10mm(調整可能)
アラーム出力1	-	QP(最大50mA)	
アラーム出力2	-	QS(最大50mA)	
シリアルインタフェース	-	RS422(2.9ms / 57.6kBaud) SSI互換(SSIサイクル80μs)	
バスインタフェース	-	(付属品の)ゲートウェイ経由でProfibusまたはDeviceNet(オプション)	
アナログ出力	4~20 mA	-	-
温度特性	<1.2mm / °C	<0.5mm / °C	<±5mm絶対
電源	18~30 VDC		
最大消費電力	<3W / 24V		
コネクタ	5ピンコネクタ M12	12ピンコネクタ M16	
保護構造	IP 67		
構造	耐衝撃性に強いABS樹脂		
耐振動性	EN 60947-5-2	10~55Hz、振幅1.5mm、共振周波数または55Hzで5分間、時間30分/軸	
耐衝撃性	EN 60947-5-2	加速度30g、パルス幅11ms、半制限曲線、衝撃3回/軸	
重量	約200g	約230g	
アクセサリ	P14~15		

仕様は全て一定条件環境下において最低15分間の通電後に測定したデータです。ご使用時には最低15分以上のウォームアップを行ってからご使用下さい。

¹⁾ 最小距離2m時

²⁾ 低速 / 高速


動作モード レーザークラス1 (赤外光)
設定モード レーザークラス2 (可視光-赤色) ビーム直視禁止 λ: 650 nm t _p : 0.25 μs; T: 2.5 μs P _{max} : 3 mW
EN 60825-1: 10/2003

optoNCDT ILR 1021/1101/1151は半導体クラス1および2レーザーを動作モード及び設定モードでそれぞれ使用します。これらのクラスには特別な保護は不要です。

スポット径 ILR1021



スポット径 ILR1101/1151



※データ等は参考値であり、御使用条件、その他諸条件によってカタログデータ値とは異なる場合がございます。